

平成 27 年 9 月 17 日
(独) 酒類総合研究所

日本産酒類の輸出促進に向けた取組み

1. 分析及び鑑定

- 輸出酒類の安全性の確保のための放射性セシウムの分析
- 台湾向け輸出酒類、EU 向け輸出ワインの分析及び分析証明書等の発行
- 鑑評会におけるオプション分析の実施
 - 清酒：貯蔵劣化臭の発生しやすさ、カビ臭
 - しょうちゅう：メタノール

2. 品質評価

- 全国新酒鑑評会の金賞受賞に対する英文賞状の発行
- 海外の酒類コンクールへの審査員の派遣
 - 全米日本酒歎評会
 - IWSC (International Wine and Spirit Competition)

3. 研究及び調査

- 清酒の貯蔵劣化防止に関する研究

4. 成果の普及

- 清酒輸出セミナー等への講師の派遣
- 國際ブドウ・ブドウ酒機構(OIV)の品種リストへの日本産ブドウの登録申請
 - 登録された「甲州」「マスカット・ベーリーA」について、ラベルへの品種名記載が可能

5. 情報の収集、整理及び提供

- 清酒を紹介する初心者向けリーフレットの作成
 - 英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語版
- 「日本酒ラベルの用語事典」の作成
 - 日本語、英語、中国語（繁体字・簡体字）、韓国語ほか計 12 か国語
- 情報誌「お酒のはなし・清酒」の英語版の作成
- 英語版ホームページの充実
- 海外酒類教育機関の人材育成への協力
 - WSET (Wine and Spirit Education Trust)
- 清酒の専門用語の標準的英語表現リストの作成